



なばり

2019年（平成31年）1月25日発行

主な内容

- ②……消防白書、災害時要援護者支援制度
- ③～⑥……なばり市議会だより
- ⑦……2月の二次救急実施病院 ⑧……八日戎関連イベント

発行/名張市秘書広報室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 FAX 0595-64-2560 ✉pr@city.nabari.mie.jp

広報なばりは、発行日の4～5日前から順次各戸配布しています。配布についてはお問い合わせは、名張市シルバー人材センター（☎63-6800）へ

名張市産業チャレンジ支援協議会が応援！

「仕事と子育て」

少子化が進むことで将来の労働力低下が予想される中、女性の更なる社会進出のためにも、より働きやすい環境づくりが必要です。今号では、仕事と子育ての両立に向けて新たな働き方を提案している名張市産業チャレンジ支援協議会の取り組みを紹介します。

☎名張市産業チャレンジ支援協議会 ☎63-2143 ☎商工経済室 ☎63-7824



今求められる柔軟な働き方

出産を機に退職したり、仕事と子育ての両立に不安を抱えたりする女性は依然として多い状況にあります。女性の更なる社会進出のためには、子育てをしながらでも働きやすいような仕組みづくりが必要です。

名張市産業チャレンジ支援協議会では、市内の雇用創出と産業活性化を目的に、これまで子育て世代の目線で就職相談会を開催するなど、さまざまな取り組みを行ってきました。そして現在、働きたい女性のために時間や場所を有効に使う柔軟な働き方を提案しています。

新しい働き方「在宅ワーク」

在宅ワークとは、自宅にいながらパソコンを使った入力作業などを行う仕事です。場所や時間にとらわれず、気軽に始めることができます。名張市産業チャレンジ支援協議会は、女性の新しい働き方を推進するため、東京のベンチャー企業（株）マミーゴーと協定を締結しました。



在宅ワークに向けたパソコン研修を開催



（株）マミーゴー代表取締役
おぎの 荻野 久美子 さん

私たちは、「主婦・ママの働くをつくる」を理念に活動しています。

自宅で子育てをしながら働きたい全国の1,000人以上の主婦・ママさんと構成される「IT マミー部」というグループに登録することで、企業から来る仕事を名張市の皆さんへ提供します。

複数人で交替勤務「ママ友ワーク」

ママ友ワークとは、複数人のママでグループを作り、非番の人が出勤している人の子どもを預かるなどして、1つの仕事をみんなで交替しながら働くという取り組みです。

子どもの急な発熱などで休む時も他のメンバーと交替できるから安心です。



ママ友ワークを活用して働く
守屋 さおり さん

結婚を機に退職してから働くのは7年振り。家計の足しになればと思い、昨年からママ友ワークを活用して他のママたちとカフェで働いています。交替で働けるので負担も少なく、子どもも他の友達など、家族以外の人とのふれあいを楽しむにはちょうどいい準備期間になります。

男性も働き方を工夫して仕事と子育て！



働く女性が増えても、家事や育児の負担はまだまだ女性の方が大きい傾向にあります。男性が働き方を工夫することで、育児の時間を確保するのも1つの方法です。

6歳未満の子どもをもつ夫婦の1日当たりの家事・育児関連時間（平成28年調べ）



※出典元 共同参画 2018年5月号より。この時間は、家事、介護・看護、育児、買い物の時間の合計です

部分休業制度（※）を利用する市職員



妻の職場が市外ということもあり話し合いの結果、私が部分休業制度を利用してメインで子育てをすることになりました。

全国で働き方改革が進む中、私の働く市役所も子育てをしながら働きやすい職場づくりを推進しているので、制度を利用しやすかったです。

企業や各家庭でもっと男性の育児に理解が深まって、子育てについて一緒に話すことができるパパ友がどんどん増えてほしいですね。



「一番の楽しみは子どもと一緒にいること」と語る中重さん

（※）部分休業とは、家族に小学校入学までの子がいる職員が、養育のために1日2時間まで取得できる休業制度（時間に応じて給与は減額）

在宅ワークとママ友ワークに関する詳しい内容や在宅ワークに向けたパソコン研修の開催日程など詳しくは、名張市産業チャレンジ支援協議会（☎63-2143）または商工経済室（☎63-7824）まで。

人口と世帯数
1月1日現在（ ）は前月比

人口 78,871人（-7人） 男 38,098人（+1人） 女 40,773人（-8人） 世帯数 34,111世帯（+38世帯）



「災害時要援護者支援制度」の登録をお願いします

市では、災害時に自力での避難が困難と思われる人について、本人の同意を得た上で、災害時要援護者として登録(名簿の作成)を行っています。



名簿は地域づくり組織に提供し、災害時の安否確認や避難誘導の助け合いなどの支援体制の整備に活用します。積極的な登録をお願いします。

対象となる人

- ▼身体障害者手帳(肢体1・2級、視覚1・2級、聴覚2級)をお持ちの人
 - ▼精神障害者保健福祉手帳(1級)をお持ちの人
 - ▼知的障害者で療育手帳Aをお持ちの人
 - ▼介護が必要な要介護認定3~5の認定を受けている人
 - ▼70歳以上の高齢者のみの世帯の人
- ◎上記対象者以外で災害時に支援が必要と思われる人も登録できます。お問い合わせください。



登録方法

対象者には、2月に災害時要援護者登録申請書(兼個人情報提供の同意書)の用紙を送付します。同封の返信用封筒で市へ申請してください。

◎登録申請書の用紙は、今年新たに対象となった人と昨年末までに登録の意思表示をしていない人へ送付します。一度登録されますと、名張市民である限り有効です。

☎ 医療福祉総務室 63-7579
危機管理室 63-7271



ファーストエイド(応急手当)講習会 受講者募集

急な病気やけがをした人を助けるためにとる最初の行動、ファーストエイドについて学びます。

日時 2月23日(土) 午前9時30分~11時30分
場所 防災センター(鴻之台1)

内容 傷・やけどの手当、熱中症の対応など
対象 市内在住・在勤の15歳以上の人

定員 20人 ※先着順。受講無料
申込 1月25日(土)から2月4日(日)

(午前9時から午後6時)までの間に、名張消防署、桔梗が丘分署、つづじが丘出張所で直接お申し込みください。

※電話申込不可。詳しくは市HPをご覧ください。

☎ 名張消防署 救急室 63-0997



自然災害と防災について考える 平成30年度名張市防災講演会

風水害を中心に、防災についてお話しします。

日時 2月10日(日) 午後1時30分~3時

場所 防災センター(鴻之台1)

講師 葛葉 泰久さん(三重大学・大学院 生物資源学専攻科教授)

◎参加無料。申込不要

☎ 危機管理室 63-7271



平成30年消防白書

☎ 消防本部予防室 63-1412
☎ 名張消防署 63-0999



火災

昨年1年間に市内で発生した火災は23件
—昨年より4件増

火災発生状況

建物火災	林野火災	車両火災	その他火災	合計
9件	0件	1件	13件	23件

平成30年中の火災件数は23件で、前年から4件増となりました。約16日に1回のペースで火災が発生したことになります。中でも、その他火災が数多く発生しました。

出火原因としては、「たき火」「火入れ」などの屋外での火気取り扱いの不注意による火災が4件、「放火の疑い」による火災が4件、他には「配線器具」による火災などが主な原因でした。なお、火災による死者は1人、負傷者は7人でした。

■ 火事を防ぐ家庭での対策ポイント

- ▼放火への対策…門戸・車庫・物置など施錠管理を心掛ける。
家の周りに燃えやすいものを置かない。
- ▼電気配線の注意…コンセントの差し込み口まわりの定期的な掃除。
配線がねじれたり家具の下敷きになった状態で使用しない。
- ▼屋外での火の取り扱い…風の強い日や空気が乾燥している日は避ける。
水の用意など消火準備をして、火を扱うときは目を離さない。



古い住宅用火災警報器は動作確認を

家庭で設置が義務付けられている住宅用火災警報器の交換の目安は10年です。動作確認はボタンを押すかひもを引くだけで簡単にできます。正常に作動しない場合や古いものは、家電量販店やホームセンターなどで購入の上、交換をお願いします。

救急救助



昨年1年間に救急車で搬送された人数は
3,472人 —昨年より330人増

救急出場状況 ※その他とは労働災害や運動競技などです。

種別	急病	一般負傷	転院搬送	交通事故	その他	合計
出場件数	2,610件	520件	320件	207件	110件	3,767件
搬送人員	2,385人	466人	318人	226人	77人	3,472人

救助出動状況 ※その他とは車内への閉じ込めや自損行為などです。

種別	火災	交通事故	機械等による事故	建物等による事故	その他	合計
出動件数	1件	16件	3件	4件	16件	40件
救助人員	1人	13人	1人	4人	15人	34人

平成30年中の救急出動件数は3,767件で、前年と比較すると394件増加しました。搬送人員は3,472人となり、前年より330人の増加となりました。

種別ごとの救急搬送人員は、急病が2,385人と最も多く、前年から271人増加。夏の猛暑の影響や65歳以上の高齢者の搬送人員が増加したことなどが主な原因と考えられます。救助出動件数は40件で、前年と比較すると4件の減少。34人を救助しました。

名張市初の女性消防隊員が配属されました



名張消防署 救急室 救急救命士 中島 優

皆さんこんにちは。昨年12月に名張消防署救急室へ配属された中島 優です。私は、人の命を救う仕事したいと思い消防隊員の道を目指し、今回その夢が叶いました。

119番通報をした人はパニックになっている人も多いと思います。出動の際、通報した相手の気持ちに寄り添うことを常に心がけて仕事に臨みたいと思っています。これから精一杯頑張りますので、皆さん、よろしくをお願いします。



お詫言と訂正 広報なばり12・2号に掲載した「市立病院だより」の「皮膚科を除き医師の紹介状が必要」と記載しましたが、正しくは「皮膚科を受診する際にも医師の紹介状が必要」となります。お詫言して訂正します。

☎ 市立病院 医事経営室 61-1100(代)

読者の声

12・2号掲載「なばりの10大ニュース2017」について ▼今年1年間の名張市の出来事が、月ごとにわかって良かったです。▼今年の広報を思い出しながら読みました。台風の影響の大雨の記事は印象的でした。子育て支援の記事は、子育て中の私にとって興味深かったです。

平成31年1月

なばり市議会だより

No. 91

市議会の動きをコンパクトにまとめてお伝えします。今号は 6月 9月 12月 3月 の定例会をクローズアップ

編集/議会広報特別委員会 発行/名張市議会 ●三重県名張市鴻之台1-1 ☎63-7834 ☎64-8870 ✉gikai@city.nabari.mie.jp



川合滋議長・阪本忠幸副議長が 新春記者会見で抱負を語る

議会改革特別委員会において活発な議論を展開中

川合滋議長・阪本忠幸副議長は1月8日に行われた新春記者会見において、議員定数を2人減らし18人の新体制となったことから、これまで以上に市民の皆さまの多様な意見を市政に反映させる責務を負うため、全議員の資質向上を図り、議員力・議会力を高めていくと抱負を述べました。

また、将来にわたって持続可能な行財政運営の基盤の確立に向けて、議会機能を強化し、より厳しい目で行政の動向をチェックするとともに、市民の皆さまの意見を反映させた施策の立案や提言を行っていきたくと語りました。

さらに川合滋議長は、議会改革特別委員会にて活発な議論を行っている「長期欠席議員の報酬削減」などの他に、「議員報酬の自主削減・政務活動費の使途の条例化」や、「議会報告会のあり方および実施方法」、「災害時の議会行動マニュアルの策定」などについても今後検討していきたいとの考えを示しました。

名張市議会では、これからも開かれた議会を目指すとともに、市民の皆さまから信頼と共感を得られるよう、議員の資質向上に取り組んでまいりますので、なお一層のご理解を賜りますようお願い申し上げます。



名張市議会議長
川合 滋

新年のごあいさつ

市民の皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

日頃より、名張市議会に対し格別のご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

昨年8月の市議会議員選挙では定数を2人削減し、18人の議員を選んいただきました。その後、新体制のもとで「議会改革にゴールなし」を合言葉に、「議会の自主解散による市長選挙と市議会議員選挙の同日実

施」、「長期欠席議員の報酬削減」、「議員報酬や政務活動費のあり方」などについて、議会内で議論をしているところでございます。

議会は、市政の監視機関である事はもちろんですが、「車の両輪の如く」と表現されるよう、市政発展の一翼を担っています。市民の皆さまが、住み続けたいまちであり続けるため全力で取り組んでまいります。今後とも変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

市民の皆さまのご健勝を祈念して年始のご挨拶といたします。

平成30年12月定例会

12月定例会(第383回)は、12月4日開会、12月20日閉会の17日間の日程で行いました。

提出された議案は条例改正4件、一般議案3件、平成30年度一般会計・特別会計の補正予算4件、人事案件1件の計12議案で、これらの議案は本会議・常任委員会で審議し、12議案を可決・同意しました。3日間の一般質問では9議員が登壇し市政全般にわたる質問を行いました。

補正予算

補正予算は、一般会計で3億7020万4千円の増額補正を行い、増額後の平成30年度一般会計予算総額は273億990万2千円となりました。国民健康保険特別会計では1億3861万5千円の増額、介護保険特別会計では893万9千円の増額、後期高齢者医療特別会計では122万5千円の増額となりました。



Q & A

9議員の質問と、市長などの答弁をご紹介します(一部抜粋)。掲載内容は議員から提出された原文を尊重して、編集しています。

一般質問

● 防災・行政

喜働

足立 淑絵 議員



Q 職員の民間企業研修

人事院では、行政の能率的な運営のため、国と民間企業との人事交流を推進している。職員を民間企業に派遣することで行政課題に柔軟かつ的確に対応するために必要な知識および能力を有する人材の育成を図ることができるとしている。現在、各県や各市で取り組みが進められているが、本市の民間企業研修の実績と今後の予定は。

A 柔軟に対応していく

現在は実施していないが、過去にはNTT西日本(通信技術習得)、トヨタ自動車本社(危機管理対策)、法律事務所(法律相談、訴訟対応のための実務経験)に派遣した。今後、知恵を出し変化に対応できる元気の職員をどのように育てていくか、テーマや手法は柔軟に対応し検討していく。

公明党

細矢 一宏 議員

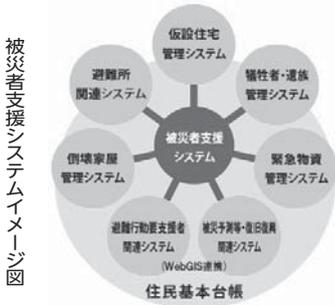


Q 被災者支援システム

被災時における生活再建の要は罹災証明の早期発行であることは、これまでの大災害により明らかである。罹災証明の早期発行に寄与する被災者支援システムについては、県内22団体で導入済となっている。議会でもこれまで3度にわたり要望し導入に向けた回答も得ているが、本市は導入に至っていない。市の考えを問う。

A 安価に導入を検討中

被災者支援システムの有用性は理解している。これまで情報収集を継続的に行っており、安価に導入するため前向きに検討を行っている。



公明党

富田 真由美 議員



Q 防災・減災の充実

全国で自然災害が多発していることを踏まえ、防災・減災のさらなる取り組みが必要である。災害時には早期の避難が大切とされているが、自力で避難できない要支援者への手だてをどのように確保していくか、事前の避難方法を想定した計画が必要だ。また、観光客の危機管理やペットを守る対策も進めるべきだ。

A 早急に取り組む



市では避難計画を実効性のあるものとするため要支援者名簿の作成とともに個別の計画が必要とし、各地域で計画策定するためのマニュアルを早急に作成する。また、今年度ベトナム同行の避難者の研修を行った。外国人観光客に対しては多言語での防災はつとメールの発信を検討する。

自由クラブ

山下 登 議員



Q 活性化の財源確保を

観光や農業による収入は、税収増につながる。本市の活性化対策の財源は、ふるさと納税に加え、クラウドファンディング(※)の活用をのぞむ。

A あらゆる方策を研究

観光地域の活性化は、住民自らが自然・歴史・伝統・文化・人材など、あらゆる地域資源を活用するとともに、地域の皆さんがさまざまな施設を拠点にした農業や移住などの体験プログラムを企画し、誘客や交流を図る観光地域活性化の取組支援を考えている。国や県のさまざまな補助メニューの活用に加えクラウドファンディングなど、あらゆる方策を研究し財源確保に努めていく。

(※)クラウドファンディング インターネット経由で不特定多数の人から資金調達を行うこと

産業・建設

地域資源を生かして

三原 淳子 議員



長野県飯田市では、地域ま
ちづくり組織と行政の協働
で、再生可能エネルギー活
用事業を実施し、太陽光発
電による電力の確保と売電
で財源を生み出し、地域住
民が主体的にまちづくりに
生かしている。福岡県みや
ま市では、自治体が新電力
を設立し、収益で地域の課
題解決の財源にしている。
本市でもそれらを生かし、
住民に還元するしくみの構
築を求める。

先進事例を研究する

恵まれた自然環境を生かし
た、再生可能エネルギーの
導入により自然と調和した
低炭素社会の構築を目指す
「第3次なばり快適環境プ
ラ」を平成29年に策定した。
本市でも、みやま市の先進
事例を研究する。



清風クラブ

坂本直司 議員



隣居・近居に助成を

移住定住促進のためには、
不特定多数の人に呼びかけ
るよりも、名張で生まれ育
った人にターゲットを絞り、
Uターンを促すほうが効果
的である。そのために、他
の自治体で実施されている
親世帯との同居・隣居・近
居のための引越しや、リフ
ォーム費用を助成する制度
を導入してはどうか。

他市町の成果調査中

同居や近居などの支援につ
いては、全国で取り組んでい
る自治体がある。現在、こ
れらの取り組みによる成果
などを調査し、検討してい
るところである。11月、地
域活力創生室において、三
重労働局へ無料職業紹介事
業の届け出を行い、移住希
望者への求人情報提供、就
職先のマッチングなど、ワ
ンストップの支援充実を進
めている。

清風クラブ

森岡秀之 議員



名張川の引提事業

12月の全員協議会で引提事
業について初めて説明があ
った。5月に木津川上流河
川事務所を訪問するととも
に、地域住民の意見を伺っ
た。あらためて事業内容の
進捗と計画を確認する。



国交省が計画実施

名張川の河川改修は、平成21
年3月に国土交通省が策定し
た「淀川水系河川整備計画」
により、引提や河道掘削によ
る流下能力の確保を図るた
め、27年度より、下流域の薦
生、松原町、朝日町、南町地
内において河道掘削を実施。
引提事業については、左岸黒
田地区の黒田大橋下流から大
谷の山裾までの延長約1km、
引提幅が最大で70mで、これ
に伴う橋の整備として黒田大
橋の架け替え、名張大橋の継
ぎ足し工事を実施する。

医療・子育て

脳と心臓の救急は

柏元三 議員



再度お尋ねするが、市立病
院に入院し、退院した患者
さんの救急受け入れに関し
市長と市立病院の説明が食
い違っている。市長は「在
宅医療救急システムの下で
受け入れている」と言い、
副院長は「できないからや
つていない」と発言。どち
らの言い分が正しいのか。
あつてはならない食い違い
が生じる原因は何か。

医師の判断による

在宅医療救急システムに
ついて、誤解の無いよう
にだが、入院された人を
在宅に送り出す時に、受
け入れてくれる病院の医
師と打ち合わせをしてお
く。よって、その患者さ
んの救急について基本に
なるのは、受け入れた医
師の判断による。

心風会

荊原広樹 議員



保育無償化の概算額

2019年10月より、消費
増税のタイミングで、幼児
保育料の無償化が国会で決
定した。当初は全額国費で
賄うということが進められ
ていたが、地方にも負担を
求められることとなった。
その場合の本市での負担額
は概算でいくらになるか。

2〜3億円の負担

無償化に必要となる約
8千億円のうち、約4千億
円が国、残り約4千億円を
県と市で負担する。この場
合、本市では2〜3億円の
負担となる見通し。全額を
国費で賄うと聞いていたの
で納得はできない。全国市
長会で負担を減らすよう訴
えかけていく。



「議会録画中継」はテレビ・パソコン・スマホからご覧いただけます!

各定例会の開会から閉会まで、本会議の全日程がCATV(アドバンスコープ203ch)で生中継されています。生中継を見られなかった人も、インターネットで録画配信をご覧いただけます(おおむね1週間後の配信)。

議会録画中継をご覧いただくには、名張市議会ホームページ(市ホームページから名張市議会をクリック)の議会録画中継ボタンをクリックしていただくか、右のQRコードを読み取りください。



議会
録画中継



第383回定例会 審議結果

全会一致
議案

▼市長の選挙におけるピラの作成の公営に関する条例の一部改正▼総合福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正▼公の施設の指定管理者の指定(総合福祉センターふれあい)▼公の施設の指定管理者の指定(老人福祉センター「ふれあい」)▼公の施設の指定管理者の指定(市営住宅等)▼平成30年度一般会計補正予算(第3号)▼平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)▼平成30年度介護保険特別会計補正予算(第3号)▼平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)▼一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正▼職員の給与に関する条例の一部改正▼公平委員会委員の選任同意

議会改革 ing

◎ 政務活動費の収支報告書および領収書を
ホームページで公開しています

平成30年4月～8月分の収支報告書および領収書の写しをホームページで公開しています。また、庁舎1階の行政情報閲覧スペースでは、収支報告書及び領収書の写しのほかに、各党派の視察報告書、各委員会の行政視察報告書が閲覧できます。

◎平成28～30年度 行政視察の受け入れ状況

名張市議会では、全国の自治体議会からの行政視察を積極的に受け入れています。平成28年4月から30年12月末時点で名張市に行政視察で訪れた自治体議会数は50団体。計335人の議員や職員の皆さまに名張市の先進事例を学んでいただきました。

多かった視察テーマは「ゆめづくり地域予算制度」関連が18件、「名張版ネウボラ・地域福祉教育総合支援システム・地域包括ケアシステム」関連は9件となりました。今後も、積極的な受け入れを行ってまいります。

■ 第11回議場コンサート

第11回議場コンサートを12月11日に開催しました。

今回は、混声ボーカルユニットの「kumi × Yuhki ～くみゆうき～」さんが出演。2人の柔らかく優しい歌声で議場は華やかなコンサートとなりました。

コンサート終了後も引き続き多くの皆さまに一般質問を傍聴していただきました。



議会の日程

※予定を変更する場合があります。

開会時間は午前10時からです。ぜひ、傍聴にお越しください。全ての本会議(委員会を除く)がCATVで生中継されます。

3月 1日(金) 開会	13日(木) 予算特別委員会(総務企画)
6日(木) 一般質問	14日(金) 予算特別委員会(教育民生)
7日(金) 一般質問	15日(土) 予算特別委員会(産業建設)
8日(土) 一般質問	18日(月) 総務企画委員会
11日(月) 補正予算	19日(火) 教育民生委員会
12日(火) 当初予算	20日(水) 産業建設委員会
	26日(火) 採決

次回の議場コンサートのお知らせ

次回の議場コンサートは、コーラスグループ「オレンジヴォイス」さんの出演を予定しています。詳細は、市ホームページや市議会フェイスブックにてお知らせします。



日時 3月6日(水) 午前9時10分～40分(午前9時開場)
場所 名張市議会議場3階傍聴席 ◎入場無料。申込不要

名張市議会 News

■ 教育民生委員会が保育現場の
視察を行いました

視察目的 ぱりっ子ピカピカ小1学級体験プロジェクト
視察先 赤目保育所 視察日 平成30年11月20日(日)

教育民生委員会では、子どもたちが就学前段階から学校教育にスムーズに移行することができるよう取り組みを進めている本市の「ぱりっ子ピカピカ小1学級体験プロジェクト」を調査するため、赤目保育所を視察しました。

ピカ1先生(教職員OB)による出前授業で年間4回のプログラムのうち、視察時は3回目のテーマ「ことば遊び」をリズムに合わせて行い、絵本やゲームなど楽しく活発に学んでいました。

また、小学校生活になじめるよう、始まりと終わりはチャイムを鳴らし、ピカ1先生による授業を体験することで、普段の保育時間との違いから小1ギャップを緩和し円滑な移行につながると感じました。

幼稚園・保育所(園)・認定こども園の保育士と小学校の教諭との連携、情報共有なども深まることから、今後も継続するべきだと感じました。



■ 年末特別警戒の巡視を行いました

市民の皆様が安心して新年を迎えられるよう、市長、副市長、三重県議会議員とともに、川合 滋議長と幸松 孝太郎総務企画委員長が年末特別警戒を実施。12月29日、30日の2日間で市内を巡回し、防犯と火の用心を呼びかけました。

聴覚に障害のある人も手話通訳などを
介して本会議を傍聴していただけます。

手話通訳をご希望の場合7日前までに、
ヒアリンググループ装置の利用をご希望の場合
3日前までに議会事務局にご相談ください。



市議会の情報はホームページやフェイスブックでも

名張市議会に関する情報を随時掲載。ぜひ、ご覧ください。
ホームページ <http://www.city.nabari.lg.jp/110/index.html>
フェイスブック <https://www.facebook.com/nabarishigikai>



市議会
QRコード
HP

ご意見・ご要望をお待ちしています

議会広報特別委員会(議会事務局) ☎63-7834

子ども・子育て支援に関するニーズ調査にご協力ください
対象 無作為に抽出した幼児・児童2,400人の保護者(対象者にはすでに調査表を郵送しています) 回答期限 1月31日(日)

保育所の待機児童解消や幼児教育、放課後児童クラブなどの充実に取り組んでいくための調査を実施します。ご協力をお願いします。

回答期限 1月31日(日) 保育幼稚園室 63-7919

伊賀地域二次救急実施病院

2月

医療福祉総務室
63-7579

実施時間帯

- ◆平日…午後5時～翌日午前8時45分
- ◆土・日曜日、祝日…午前8時45分～翌日午前8時45分
- ※ただし、岡波総合病院は、月曜日…午後5時～翌日午前9時/第2・4日曜日、祝日…午前9時～翌日午前8時45分
- ◆平日昼間午前8時45分～午後5時は、名張市立病院で二次救急を実施

日	月	火	水	木	金	土
					1 上	2 名
3 名	4 岡	5 名	6 名/岡	7 名	8 上	9 上
10 岡	11 岡	12 上	13 名/岡	14 名	15 上	16 名
17 名	18 岡	19 名	20 名/岡	21 名	22 上	23 上
24 岡	25 岡	26 上	27 名/岡	28 名		

- ☆みえ子ども医療ダイヤル(☎#8000)…子どもの急病やケガの無料相談(毎日午後7時30分～翌日午前8時)
- ☆三重県救急医療情報センターコールセンター(☎059-229-1199)…24時間体制で受診可能な医療機関を紹介

◆救急車での搬送以外は必ず事前にご連絡ください。
名…名張市立病院(☎61-1100)
上…上野総合市民病院(☎24-1111)
岡…岡波総合病院(☎21-3135)

- ◎受け入れ対象は、重症患者です。実施日以外は救急受け入れを行いません。
- ◎重症患者が重なるときは、受け入れできない場合があります。
- 名張市立病院小児救急医療センターでは、24時間365日小児二次救急の対応をしています。受入対象は重症患者です。けがおよび交通事故などの外科系疾患は除きます。
- かかりつけ医へ早めの受診を心掛けましょう。

◎救急車の通止利用をお願いします。



松明調進行事 お水取りの松明切り出し・調製

3月の東大寺二月堂修二会(お水取り)で使う達陀松明になる檜を切り出し、松明木に調製します。※見学可
日時 2月11日(祝) 午前7時45分～正午
場所 極楽寺(赤目町一ノ井)
◎参加無料。申込不要
☎ 春を呼ぶ会(一社)名張市観光協会内
63-9148



子ども支援センター かがやき催物

開館時間
午前9時30分～午後5時
※日・月曜日、祝日は休館
いずれも参加無料。
▼はじめて広場
2月8日(金) 午前10時30分～
「かがやき」を利用したことがない人は、気軽にご参加ください。



後藤 諒歩ちゃん(希中央在住)

▼サタパバ広場
2月2日(日) 午前10時45分～11時30分
「手づくり楽器で遊ぼう」パソコンサート毎月第1土曜日に開催しているお父さんとおじいちゃん達の広場です。
▼親子で遊ぼう
2月15日(金) 音楽工房さんによる「リトミック遊び」
2月23日(日) かがやきコンサート「ラベスカ」による歌のコンサート
◎いずれも参加無料。午前10時45分～11時30分
☎ 子ども支援センターかがやき(桔梗が丘西3) 67-0250



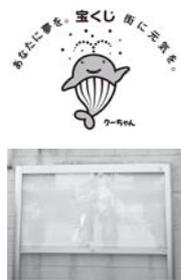
ウインター献血キャンペーン

医療福祉総務室 63-3913
日時 2月13日(水) 午前10時～正午、午後1時30分～4時
場所 イオン名張店(元町)
内容 一般献血(400ミリリットル)
持ち物 本人確認できるもの(運転免許証や健康保険証)
◎骨髄バンクへの登録受付も行います。



宝くじ助成でまちづくり備品などを整備しました

一般財団法人自治総合センターの一般コミュニティ助成事業を活用して、豊後町自治会が掲示板や物置など、まちづくりの備品を購入しました。



地域経営室
63-7484



金銭トラブルは「少額訴訟」でスピード解決!

簡易裁判所の民事訴訟の中でも「少額訴訟」は少額(60万円以下)な金銭トラブル(敷金の返還、ネットオークションの代金請求など)を迅速に解決することを目的とした特別な手続きです。
少額訴訟の利点
▼原則1回の審理でトラブルを解決
▼備え付けの定型用紙で申し立ても簡単
▼トラブルの内容や相手に応じて解決!
◎詳しくは、電話で問い合わせ先へ
☎ 津地方裁判所総務課 059-226-4172



健康センター(朝日町)での親子すくすく行事

健康・子育て支援室 63-6970
1歳6か月児健診
●29年7月生
2月5日(水)・6日(木)
●29年8月生
3月5日(水)・12日(火)
3歳6か月児健診
●27年8月生
2月19日(水)・26日(火)
●27年9月生
3月19日(水)・26日(火)
離乳食教室
2月13日(水) 午後2時～3時30分 ※要予約
乳幼児健康相談
(2月7日(水) 午前9時30分～11時受付)
助産師による母乳・育児相談
助産師による予約制の個別相談 ※要予約
2月8日(金)・22日(金) 午前10時～
2月1日(金)・15日(金) 午後1時30分～
◎希望の人は健康・子育て支援室(☎63-6970)までお問い合わせください。



都市計画案の縦覧を行います

▼用途地域の変更および百合が丘地区 地区計画の案縦覧・意見提出期間 1月31日(日)～2月14日(日)
縦覧場所 都市計画室(市役所4階)
※案は市ホームページからも閲覧できます。
意見提出方法 市役所4階都市計画室備え付けの意見書(市ホームページから出力可)に必要事項を記入し、郵送(〒518-0492 鴻之台1-1 市役所都市計画室)、ファクス、電子メールまたは、直接問い合わせ先へ
☎ 都市計画室 63-7764 FAX 63-4677
✉ toshi@city.nabari.mie.jp



創業希望の人や創業後間もない人等向け SNS 情報発信セミナー 受講者募集

集客につながるwebサイトの運用やメディアの活用、スマホ撮影術などを学びます。
日時 2月16日(土) 午後1時30分～4時30分
場所 産業振興センターアスピア(南町)
定員 20人 ※参加無料
申込 2月12日(木)までに電話で問い合わせ先へ
◎詳しくは、産業チャレンジ支援協議会HPからご確認ください。



産業チャレンジ支援協議会 63-2143
http://www.nabari-challenge.jp/



創業を目指す人・創業後間もない人向け個別相談会参加者募集

創業・起業に役立つ専門的な内容について個別相談会を開催します。(1人1時間20分まで)。
日程/内容
①2月5日(水)/税金などに関する個別相談
②2月5日(水)/労務管理などに関する個別相談
③3月1日(金)/集客など経営全般の個別相談
◎相談無料。完全予約制。相談枠の時間や空き状況など詳しくは、産業チャレンジ支援協議会HPからご確認ください。
場所 名張市役所会議室
申込 ①・②は1月31日(日)まで、③は2月22日(日)までに電話で問い合わせ先へ
☎ 産業チャレンジ支援協議会 63-2143
http://www.nabari-challenge.jp/

次号予告 市内15地域のまちびばりへ

「ぬくもり」

障害者就職面接会に名張 障害のある人を対象に、仕事内容や労働条件など直接説明を聞くことができます。
場所 産業振興センターアスピア(南町) ◎参加無料。申込方法など詳しくは、問合せ先へ 関障書福祉室 ☎63・7591 FAX 63・4629

最近、いろんな機械やインターネットの発達で生活も大きく変わってきました。仕事で富山県へ行くことになった私は、インターネットで初めてJR切符を予約しました。買いに行く手間が省け、便利な時代になったと思います。しかし、出発当日、台風のためダイヤが乱れ、運休の区間もあったため、予約した券を払い戻ししなければならぬ可能性が出てきました。ネットで

自動で切符に交換ができる券売機もありましたが、不安だったので、駅員さんのいる窓口へと続く長蛇の列に並びました。「もし、金沢での乗り継ぎの電車が遅れた場合でも、この切符で対応できますから大丈夫ですよ」と教えてもらい、安心して電車に乗りました。親切で丁寧な駅員さんの対応が、私の不安な気持ちをほっとさせてくれました。



富山駅に着いた時には、安堵感でいっぱいになり、晴れやかな気持ちになりました。朝から情報が混乱する中、なんとかここまで来ることができたのは、人のおかげだったなと実感しました。

八木駅で、駅員さんに「今すぐホームに行ってください。この電車を逃すと、次の電車は1時間後になりますから」と言われ、慌てて改札を通りました。しかし、ホームへの行き方が分からずおろおろしていると「その階段を上って、反対側のホームに行ってください」と、別の駅員さんが声を掛けてくれました。重たい荷物を抱えながら階段を上り、ホームに着くと同時に電車が来ました。間一髪セーフでした。京都駅に着き、電車が予定通り運行されていることが確認できたので、ネットで予約した券を切符に交換することにしました。

私たちは普段、あふれる情報の中、それを取捨選択しながら生活することを求められます。便利になった一方で、想定外の出来事が起こると困惑してしまいます。そんな時、頼りになるのは「人」の力です。困った時に掛けてくれる言葉は、人の心に温かさを与えてくれます。今回のことで改めて人って温かいなと感じました。

時にはスマホなどから離れて、ゆったりと人との会話を楽しんでみようかな・・・

「粕汁の振る舞い」「屋台」「野菜市」など イベントが盛りだくさん! 2月7日(木)・8日(金) 八日戎



蛭子神社(鍛冶町)周辺の催し
[2月7日のみ開催]
▼はまぐり入り 粕汁の振る舞い 午後1時30分~(なくなり次第終了)
▼七福神の舞奉納 午後3時30分~
今年も開催! 商工会議所青年部「ほろよい屋台」 甘酒の振る舞い(午後4時~)もあります。
[2月7日・8日 両日開催]
▼福娘による吉兆の授与 ▼はまぐり市
◎ 両日共、神社周辺では交通規制が行われます。
関(一社)名張市観光協会 ☎63・9087

やなせ宿でも同日にイベントを開催!
[2月7日・8日 両日開催(午前11時~午後3時)]
▼甘酒の振る舞い(両日先着100人)、
▼『平成の民家』建築展 ▼模擬店
▼『MOM'sマーケット』クラフト展 など
関 やなせ宿 ☎62・7760
2月8日(金)は「軽トラ市 in やなせ宿駐車場」も午前11時~午後3時に開催! 新鮮野菜の販売やお餅、手づくり漬物などを販売します。
関 細川 智之 ☎080・6918・1663
関 産業チャレンジ支援協議会 ☎63・2143

物件の売却・相続など相談ください すまいの活用無料相談会
市では、すまいの利活用を促進するため、無料の相談会を開催します。
空き家の売却や賃貸、除却、家財道具の整理、リフォーム、相続など、さまざまな相談に対応します。
日時 2月16日(土) 午前10時~午後3時
場所 防災センター(鴻之台1)
応対者 すまいに関する専門家(宅建協会など13団体)にご相談いただけます。
◎予約不要。相談無料
関 営繕住宅室 ☎63・7740

名張市 東町 夢眠クリニック
●外来診療 患者様無料送迎 車椅子・ストレッチャーもOK
●訪問診療 訪問診療チームにより在宅医療を支援 24時間・365日のオンコール体制
介護老人保健施設 ふくにし
ちょっと長めのご利用で無理のない在宅介護を応援します (30日以上~60日以内の入所限定のお得なプラン)
ご家族様の長期出張・旅行/家の建て替え/急なご家族様の体調不良/田植え稲刈りシーズン/避寒・避暑等にご利用下さい。
まずは TEL0595-62-1555 にてご相談下さい。
入居者様受付中 デイケア受付中(通所リハビリ)

今村歯科医院
一般歯科 口腔外科 虫歯・歯周病 予防相談
〒518-0624 名張市桔梗が丘4-2-79
駐車場/10台あり ◇各種保険対応しています
☎0595-65-8764 年中無休
診療時間
午前 7:00~12:00
午後 4:00~ 6:00